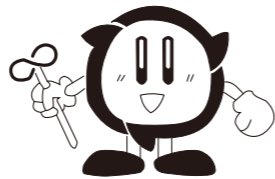




仙台市リサイクルシンボルマーク「メビウスちゃん」



編集・発行 仙台市環境局廃棄物管理課
電話 214-8227

こんにちは推進員さん 1P
研修レポート「H26年度 グループ学習会」 2P
仙台市環境局からのお知らせ 3~4P

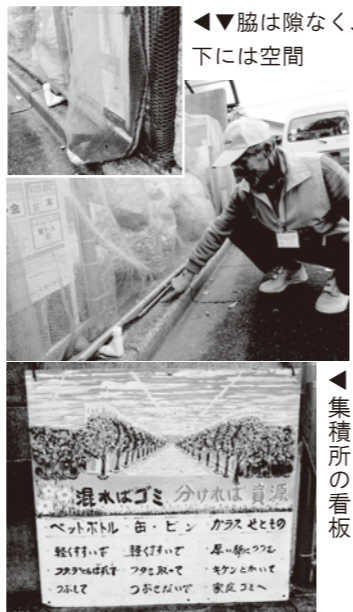
こんにちは推進員さん
研修レポート「H26年度 グループ学習会」
仙台市環境局からのお知らせ

▲推進員の皆さん。4人で活動中です

目を移すと、あちまた、集積所に
また、集積所に
目を移すと、あちまた、集積所に

取材に伺った当日は、推進員の皆さんが「家庭ごみ」「缶・びん・ペットボトル」の排出実態調査の真っ最中。その様子を拝見して

こんにちは推進員さん
秀園気作りがメッセンジャー
【泉区】虹の丘三丁目町内会



◀◀脇は隙なく、下には空間

▲集積所の看板

ここにこだわりポイントが。猫やガラスのくちばしが入り込むわずかな隙間を埋めつつ、利用者が上げ下げしやすいようにネットの持ち上げ部分には空間を持たせたり、収集作業員が無理なく収集できるように柱の位置を調節したりしています。

年末年始のお知らせ

◆「家庭ごみ」、「プラスチック製容器包装」、「缶・びん・ペットボトル・乾乾電池類」、「紙類」の収集について

年末最後と年始最初の収集日を、市政だより(12月号)や仙台市ホームページでお知らせしています。

また、町内会等の担当の方(回覧物等の送付先として申し出いただいた方)に、回覧用チラシ(右図)とごみ集積所への掲示用ポスターを、11月下旬に郵送いたしました。

(問)お住まいの区的环境事業所(連絡先は3頁参照)

Table with collection dates for '年末年始ごみ収集のお知らせ' across different districts and categories.

◆資源回収庫での紙類・布類の回収について

市民センターの資源回収庫は、年末は12月27日(土)まで、年始は1月6日(火)からとなります。

また、区役所・総合支所、環境事業所は、年末は12月26日(金)まで、年始は1月5日(月)からとなります。

■資源回収庫への紙類・布類の出し方

<紙類>

①新聞・折込チラシ、②段ボール、③紙パック、④雑誌、⑤雑がみの5分別にし、ひもで十文字にしっかり縛る。

※ビニール袋には入れないでください。

<布類>

洗濯した後(ぬれたものは乾かしてから)、中身の見える透明な袋に入れ、袋の口を縛る。

■次のものは回収しません

布団・座布団、マットレス、作業服、制服、雨具、カーペット、革製品など

(問)ごみ減量推進課 214-8229

■資源回収庫の設置施設(市内37カ所)

Table listing collection facilities by district: 青葉区, 宮城野区, 若林区, 太白区, 泉区.

(注)八本松市民センターは本館工事のため、3月末(予定)まで利用できません。

※利用時間は9時~16時半(秋保・里センターは9時~18時)

研修レポート
H26年度 グループ学習会

「グループ学習会」は、4〜5名のグループに分かれて、地域で起こりがちな問題の解決策を話し合ったり情報交換したりしながら、推進員活動に役立つノウハウを習得していただく研修会です。今年度は3つのテーマで開催しました。

◆初めの一步(2日間)

推進員になって間もない方や、何か活動を始めたいと考えている方向けに、活動のヒントやきっかけをつかんでいただく学習会です。8月〜9月にかけて開催し、推進員約50人が参加しました。

1日目は、講師から地域での活動を円滑に進めるコツを学んだ後、「ごみのポイ捨て」をテーマに原因と対策を話し合いました。

「暗い、人目に付かない場所には捨てられやすい。地域の眼が大事」「ポイ捨ては更なるポイ捨てを生む。きれいな環境作りが大

切」など、地域全体での取り組みを重視する意見が多く出ました。



▲模型の実物も見せていただきました(初めの一步)

2日目は、清水沼町内会(宮城

野区)で推進員として活躍中の高橋美子さんに、話を伺いました。お金をかけずに牛乳パックを再利用してポスターを作ったことや、カラス対策にカラスの手作り模型を集積所に吊るしたことなど、発想豊かな高橋さんの取り組みは、手頃なものだっただけに、参加した皆さんの初めの一步を後押ししたようです。「活動を始めたい」との声を多数いただきました。

◆話し方講座(1日間)

「話して伝える」ことは、ごみ出しルールの有効な啓発方法。どうせやるなら、地域の方に協力してもらえるように話したいものです。そこで、「話し方」に焦点を当てた学習会を9月に開催し、推進員約120人が参加しました。

初めに「序論→本論→結論」という話の組み立て方を頭に入れた後、序論と結論に絞って、押さえておきたいポイントや共感を得る声の出し方などを、実習形式で学びました。

講師から繰り出される「20分後に42%忘れる」という実験結果があります。結論での復唱が大事です。「ニュース番組で、コメントーターの話聞いてそのニュースに關心を持ちたりしませんか。自分に何か関係があると思うからです。皆さんも身近な話題を加えると親近感を持ってもらえて効果的ですよ」「日常会話では、無意識で強調したい部分は音程を高くゆっくりと話しています。人前で話すときは『意識して』やってみてください」などのアドバイスは、言われてみればと思うことばかり。話すことの奥深さを実感しました。

◆やってみよう! 推進員活動(6日間)

取り組み内容の決定・地域での



◀本番さながらに声に出して、相手に話す練習をしました(話し方講座)

▶最終日に発表会も行いました(やってみよう! 推進員活動)

仙台市環境局
かたのちの知らせ

◆活動報告会にご参加ください

地域貢献に活動したいが、「何をどうやっていいの?」と悩んでいる方、「やってもなかなか効果が出ない」と感じている方、他の推進員の活動体験を聴きに出掛けてみませんか。

今回、案内チラシを通信に同封しています。ぜひご参加ください。(問)お住まいの区的环境事業所

◆新年・新入学のご準備にいかがですか?リサイクル品フェアを開催します

▼着物・羽織・帯フェア

●期間 12月6日(土)〜12月14日(日) ●会場 今泉リサイクルプラザ ●対象 市内にお住まいの18歳以上の方 ●展示数 着物50点、羽織30点、帯50点 ●抽選日 12月15日(月) ●申し込みは各種1人1点まで (問)今泉リサイクルプラザ289・6401

▼学習机フェア

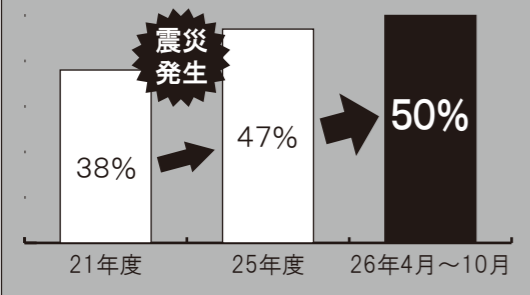
●期間 ①12月21日(日)〜平成27年1月11日(日) (12月28日〜1月4日は除く) ②平成27年1月25日(日)〜2月8日(日) ●会場 葛岡リサイクルプラザ ●対象 市内にお住まいの18歳以上の方 ●展示数 各回15台 ●抽選日 ①平成27年1月12日(祝) ②平成27年2月9日(月) ●申し込みは1人1台まで (問)葛岡リサイクルプラザ277・8573

なんと、家庭ごみの「半分」が資源です!!

東日本大震災後、家庭ごみに混入する資源物(新聞・雑誌・雑がみ・紙パックなどの紙類やプラスチック製容器包装など)の割合が高くなっています。

今年4月〜10月の状況では、家庭ごみの資源物の混入割合が約50%となり、平成25年度の47%より増えてしまいました。

家庭ごみに資源物が含まれる割合



これからの時期は、年末年始の大掃除、引越しシーズン到来と、ごみを出す機会が増えます。紙類定期回収、集団資源回収、資源回収庫を上手に利用して、ごみの減量・リサイクルを進めましょう。ごみが減れば、家計にも大助かりです。

地域の方への呼び掛けに、皆さまのご協力をお願いします。

◆これらは紙類です。家庭ごみと分別を!



(問)ごみ減量推進課 214-8230

環境事業所の電話番号

青葉環境事業所	277-5300
宮城野環境事業所	236-5300
若林環境事業所	289-2051
太白環境事業所	248-5300
泉環境事業所	773-5300